

340F 高所解体仕様

油圧ショベル



エンジン

エンジン名称	Cat® C9.3 ACERT™	
出力 - ISO 14396	234 kW	318 PS
出力 - ISO 9249	228 kW	310 PS

作業範囲

アーム先端ピン最大高さ	21,700 mm
装着可能アタッチメント最大質量	3,600 kg

運転質量

最小運転質量	43,800 kg
最大運転質量	50,900 kg



オフロード法2014年
基準適合



国土交通省指定
低騒音型建設機械

340F油圧ショベル超ロング解体フロント仕様は、標準仕様の車両が届かない高所でも解体する事ができます。独自のboomカップリングシステムを取り付けると、超ロング解体フロントと掘削フロントを迅速に換装する事ができる為、解体作業をさらにすばやく安全に実施できます。油圧システムを通じて、強力なパワーが発揮されます。そのため、常に速いスピード、優れた操作性、高いパワーで構造物を解体できます。Caterpillar社は、クラス最高のワークツール対応性を実現します。より大型で、汎用性の高いワークツールを供給し、様々な解体用途に対応します。静粛で快適なチルト式キャブ、アクセスしやすいメンテナンスポイント、定評ある製品サポートが用意されており、40トンクラス解体仕様では最高の選択肢です。

340F油圧ショベル高所解体仕様に適用されている特長は以下の通りで、卓越した性能を発揮するのに貢献します。



効率的な性能

- 超ロング解体フロント仕様は最大作業高さ約22 mを有し、最大3.6 tのワークツールを装備して半径約15 mまでの作業が行えます（油圧拡幅式LC足回り仕様）。
- オフロード法2014年（Tier 4 Final）排出ガス基準適合のC 9.3 ACERT™エンジンは、経済的かつ確実に稼動します。
- オートアイドルリングストップ機能を搭載しており燃料の節約と排出ガスを削減し、整備間隔を延長します。希望の整備間隔をモニターで設定すると、整備期間が近づいた時に車両が知らせてくれます。

目次

主な特長	2
仕様	4
標準装備品	18
オプション装備品	19

主な特長

標準装備の特長と利用可能なオプション

Catテクノロジーと安全性

- 独自のCat Active Stability Monitoring System™により、安全に作業できる範囲内にツールポジションを維持します。
- 新しい油圧駆動式ピンシステムがフロントパーツをロックし、安全に分解組立作業が行えます。
- リアビューカメラとライトサイドビューカメラの装備により、車両全周の視界を良好に確保します。
- フロントとスカイライト部のウィンドウにはウォッシャ付きワイパーと強化ガラスを採用して、安全性と視認性がさらに高まりました。フロント/スカイライト部ウィンドウはFOGS（落下物保護システム）で保護されています。
- 車両状況に応じて適時に判断して、効率を最大限にまで高め、オペレーティングコストを最低限に抑えます。
Cat Product Link™およびVisionLink®を使って、リモートから車両位置、稼働時間、燃料消費量、非稼働時間、イベント、診断コードにアクセスできます。

快適性

- 解体専用キャブは静粛性と快適性を実現します。
- 自由に調節できるシート、調節可能なアームレスト、レバーコンソールを備え、最も快適な位置で作業できます。
- 高所-解体作業時には、キャブをチルトさせると上方の視界を容易に確保する事ができます。

メンテナンス

- グリースバンクや油waterタップなどの定期的なサービスポイントには地上からアクセスできます。
- 定期的にS-O-SSMオイルと冷却水をサンプリングすると、お使いの車両の生産性を維持できます。
- クーリングパッケージ部サービスドア開口部に装着された専用スクリーンが、細かい粉塵の侵入を防ぎ、コアの目詰まりを回避して清掃間隔を延長できます。



汎用性

- 新たに油圧駆動式ブームカップリングシステムを採用し、超ロング解体フロントと掘削フロントをすばやく簡単に換装する事ができます。フロント油圧ラインコネクタは工具なしで分離・接続できるため、フロント換装作業を迅速に行えます。
- Catクイックカプラにより、車両性能が最大限にまで向上します。
- Caterpillar社独自のツールコントロールシステムには最大20個のアタッチメントの圧力と流量を記憶できるため、短時間でツールを切り替えられます。

耐久性

- Cat車両は、最も過酷な用途でも長期間、確実に性能を発揮します。そして、それを支えるのが、最寄りのCatディーラによる徹底した製品サポートです。

340F 油圧ショベルの仕様(高所解体仕様)

エンジン

エンジン名称	Cat C9.3 ACERT
定格出力(グロス - ISO 14396)	234 kW
定格出力(ネット) - ISO 9249	228 kW
内径	115 mm
行程	149 mm
総行程容積	9.3 L

油圧系統

フロント仕様ラインナップ	超ロング 解体フ ント(Cフ ファミリ)	超ロング 解体フ ント(B1 ファミリ)	2ピース ブーム	掘削 フロント
メインシステム - 最大流量(合計)	570 L/min	570 L/min	570 L/min	570 L/min
スイングシステム - 最大流量	139 L/min	139 L/min	279 L/min	279 L/min
最大圧力 - 作業機	35,000 kPa	35,000 kPa	35,000 kPa	35,000 kPa
最大圧力 - 走行時	35,000 kPa	35,000 kPa	35,000 kPa	35,000 kPa
最大圧力 - 旋回時	28,000 kPa	28,000 kPa	28,000 kPa	28,000 kPa
パイロットシステム - 最大流量	29 L/min	29 L/min	29 L/min	29 L/min
パイロットシステム - 最大圧力	4,100 kPa	4,100 kPa	4,100 kPa	4,100 kPa
スタブブームシリンダ - 内径	160 mm	160 mm	150 mm	160 mm
スタブブームシリンダ - 行程	1,357 mm	1,357 mm	1,440 mm	1,357 mm
フォアブームシリンダ - 内径	170 mm	170 mm	190 mm	—
フォアブームシリンダ - 行程	1,738 mm	1,738 mm	865 mm	—
アームシリンダ - 内径	170 mm	170 mm	170 mm	170 mm
アームシリンダ - 行程	1,039 mm	1,039 mm	1,738 mm	1,738 mm
バケットシリンダ(超ロング解体 フロント用Cファミリ) - 内径	140 mm	—	—	—
バケットシリンダ(超ロング解体 フロント用Cファミリ) - 行程	1,100 mm	—	—	—
バケットシリンダ(掘削フロント用 DBファミリ) - 内径	—	—	150 mm	150 mm
バケットシリンダ(掘削フロント用 DBファミリ) - 行程	—	—	1,151 mm	1,151 mm
バケットシリンダ(超ロング解体 フロント用B1ファミリ) - 内径	—	130 mm	—	—
バケットシリンダ(超ロング解体 フロント用B1ファミリ) - UHD行程	—	1,115 mm	—	—

駆動系

	超ロング解 体フロント	2ピース ブーム	掘削フロント
最高走行速度	4.8 km/h	4.8 km/h	4.8 km/h
最大けん引力	285 kN	290 kN	289 kN

旋回

	超ロング 解体フロント	2ピース ブーム/ 掘削フロント
旋回速度	4.4 rpm	8.9 rpm
旋回モータトルク	109 kN·m	109 kN·m

交換時の容量

	超ロング 解体フロント/ 2ピースブーム	掘削フロント
燃料タンク容量	620 L	620 L
冷却水	43 L	43 L
エンジンオイル(フィルタ付き)	32 L	32 L
旋回ドライブ(片側)	19 L	19 L
ファイナルドライブ(片側)	8 L	8 L
作動油容量(タンクを含む)	420 L	380 L
作動油タンクオイル	175 L	175 L
尿素水タンク	41 L	41 L

トラック

シューの数(片側)	49個
トラックローラの数(片側)	9個
キャリアローラの数(片側)	2個

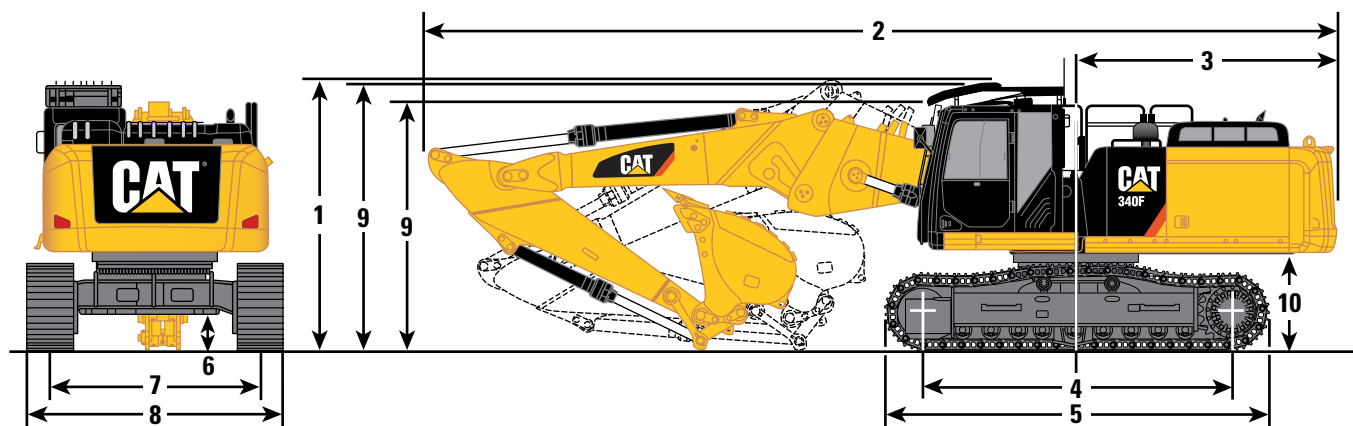
規格

ブレーキ	ISO 10265:2008
キャブ/FOGS	SAE J1356:MAR2013 ISO 10262:1998
キャブ/ROPS	ISO 12117-2:2008

340F 油圧ショベルの仕様(高所解体仕様)

寸法

寸法はすべて概算値です。



足回りのオプション	油圧拡幅式LC足回り					
ブームオプション	掘削フロント用ブーム(ストレート)			掘削フロント用ブーム(ベント)		
アームオプション	R3.9DB	R3.2DB	R2.8DB	R3.9DB	R3.2DB	R2.8DB
1 全高(輸送時)*	4,130 mm	3,840 mm	3,880 mm	4,020 mm	3,910 mm	4,130 mm
2 全長(輸送時)	12,060 mm	12,120 mm	12,100 mm	11,400 mm	11,380 mm	11,450 mm
3 後端旋回半径	3,500 mm	3,500 mm	3,500 mm	3,500 mm	3,500 mm	3,500 mm
4 タンブラ中心距離	4,040 mm	4,040 mm	4,040 mm	4,040 mm	4,040 mm	4,040 mm
5 トラック全長	5,040 mm	5,040 mm	5,040 mm	5,040 mm	5,040 mm	5,040 mm
6 最低地上高*	485 mm	485 mm	485 mm	485 mm	485 mm	485 mm
最低地上高**	450 mm	450 mm	450 mm	450 mm	450 mm	450 mm
7 クローラ中心距離	2,390 mm	2,390 mm	2,390 mm	2,390 mm	2,390 mm	2,390 mm
8 輸送						
600 mmトリプルグローサHDシュー	2,990 mm	2,990 mm	2,990 mm	2,990 mm	2,990 mm	2,990 mm
600 mmダブルグローサシュー	2,990 mm	2,990 mm	2,990 mm	2,990 mm	2,990 mm	2,990 mm
700 mmトリプルグローサシュー	3,090 mm	3,090 mm	3,090 mm	3,090 mm	3,090 mm	3,090 mm
9 キャブの高さ	3,440 mm	3,440 mm	3,440 mm	3,440 mm	3,440 mm	3,440 mm
キャブの高さ(トップガード装着時)	3,570 mm	3,570 mm	3,570 mm	3,570 mm	3,570 mm	3,570 mm
10 カウンタウエイト地上高**	1,270 mm	1,270 mm	1,270 mm	1,270 mm	1,270 mm	1,270 mm

*シューラグの高さを含む。

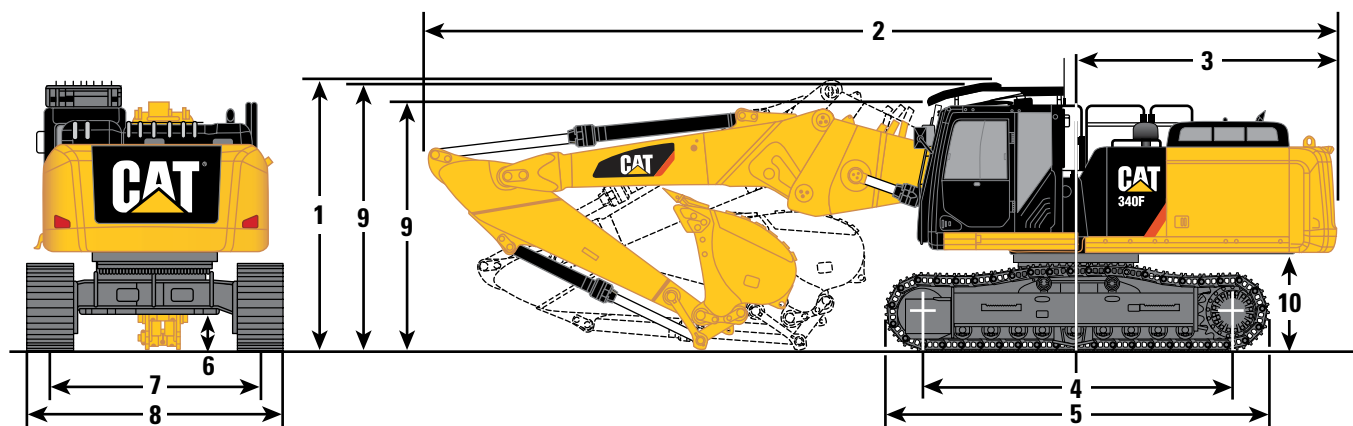
**シューラグの高さを含まない。

寸法はバケットの選択により変わることがあります。

340F 油圧ショベルの仕様(高所解体仕様)

寸法

寸法はすべて概算値です。



足回りのオプション	固定式LC足回り	
ブームオプション	掘削フロント用ブーム(ストレート)	掘削フロント用ブーム(ベント)
アームオプション	R3.2DB	R3.2DB
1 全高(輸送時)*	3,830 mm	3,900 mm
2 全長(輸送時)	12,110 mm	11,390 mm
3 後端旋回半径	3,500 mm	3,500 mm
4 タンブラ中心距離	4,040 mm	4,040 mm
5 トラック全長	5,040 mm	5,040 mm
6 最低地上高*	515 mm	515 mm
最低地上高**	480 mm	480 mm
7 クローラ中心距離	2,590 mm	2,590 mm
8 輸送		
600 mmトリプルグローサHDシュー	3,190 mm	3,190 mm
600 mmダブルグローサシュー	3,190 mm	3,190 mm
700 mmトリプルグローサシュー	3,290 mm	3,290 mm
9 キャブの高さ	3,390 mm	3,390 mm
キャブの高さ(トップガード装着時)	3,520 mm	3,520 mm
10 カウンタウエイト地上高**	1,230 mm	1,230 mm

*シューラグの高さを含む。

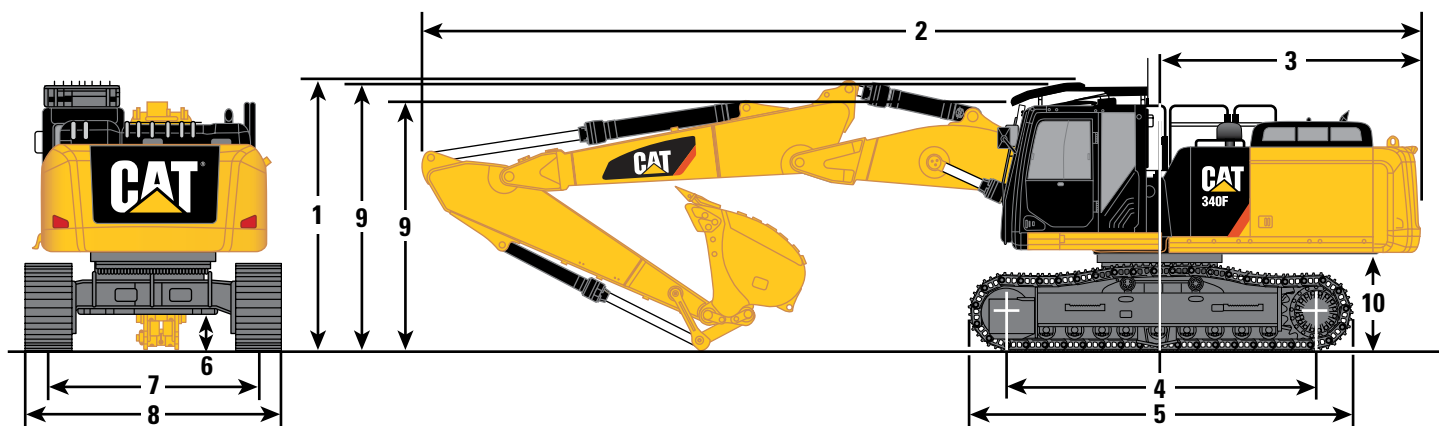
**シューラグの高さを含まない。

寸法はバケットの選択により変わることがあります。

340F 油圧ショベルの仕様(高所解体仕様)

寸法

寸法はすべて概算値です。



足回りのオプション	2ピースブーム 固定式LC足回り
ブームオプション	2ピースブーム
アームオプション	R3.2DB
1 全高(輸送時)*	3,520 mm
2 全長(輸送時)	13,050 mm
3 後端旋回半径	3,500 mm
4 タンブラ中心距離	4,040 mm
5 トラック全長	5,040 mm
6 最低地上高*	520 mm
最低地上高**	485 mm
7 クローラ中心距離	2,590 mm
8 輸送	
700 mmトリプルグロースシュー	3,290 mm
9 キャブの高さ	3,390 mm
キャブの高さ(トップガード装着時)	3,520 mm
10 カウンタウエイト地上高**	1,230 mm

*シューラグの高さを含む。

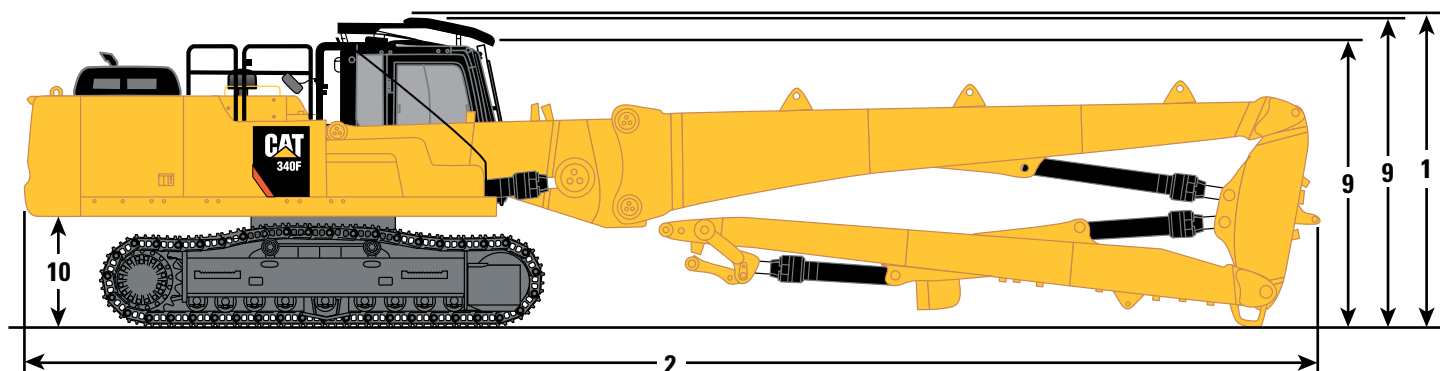
**シューラグの高さを含まない。

寸法はバケットの選択により変わることがあります。

340F 油圧ショベルの仕様(高所解体仕様)

寸法

寸法はすべて概算値です。



足回りのオプション	油圧拡幅式LC足回り	固定式LC足回り
ブームオプション	超ロング解体フロント用ブーム	
アームオプション	超ロング解体フロント用アーム	
1 全高(輸送時)*	3,570 mm	3,520 mm
2 全長(輸送時)	15,180 mm	15,180 mm
3 後端旋回半径	3,500 mm	3,500 mm
4 タンブラ中心距離	4,040 mm	4,040 mm
5 トラック全長	5,040 mm	5,040 mm
6 最低地上高*	485 mm	515 mm
最低地上高**	450 mm	480 mm
7 クローラ中心距離	2,390 mm	2,590 mm
8 輸送		
600 mmトリプルグロースHDシュー	2,990 mm	3,190 mm
600 mmダブルグロースシュー	2,990 mm	3,190 mm
700 mmトリプルグロースシュー	3,090 mm	3,290 mm
9 キャブの高さ	3,440 mm	3,390 mm
キャブの高さ(トップガード装着時)	3,570 mm	3,520 mm
10 カウンタウエイト地上高**	1,270 mm	1,230 mm

*シューラグの高さを含む。

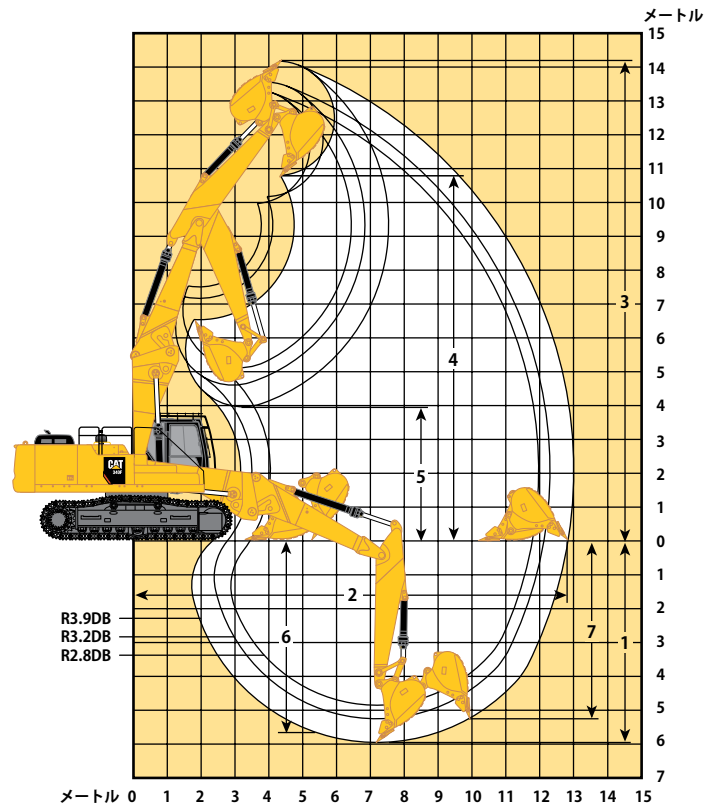
**シューラグの高さを含まない。

寸法はバケットの選択により変わることがあります。

340F 油圧ショベルの仕様(高所解体仕様)

作業範囲

寸法はすべて概算値です。



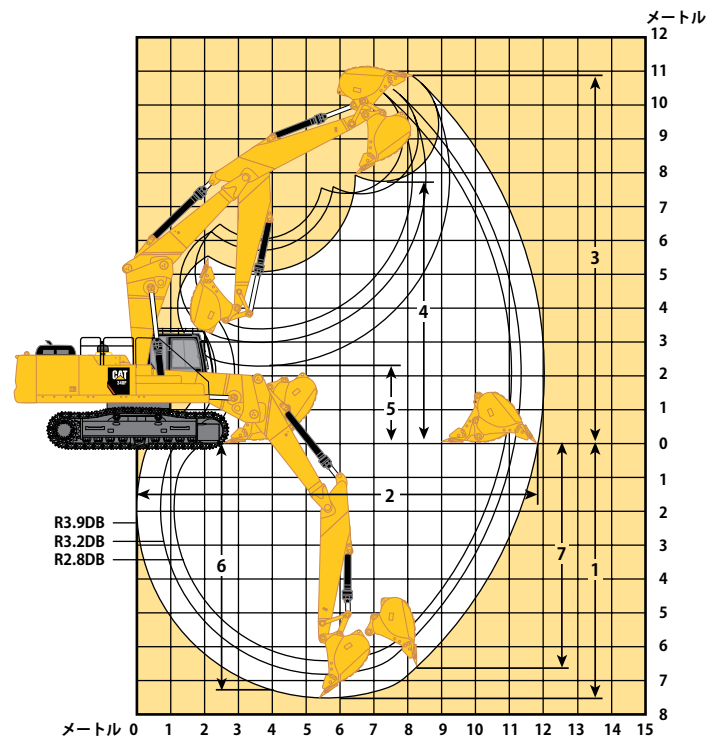
ブームオプション	掘削フロント用ブーム(ストレート)			
アームオプション	R3.9DB	R3.2DB	R2.8DB	R3.2DB
足回りのオプション	油圧拡幅式LC足回り			固定式LC足回り
1 最大掘削深さ	5,950 mm	5,250 mm	4,850 mm	5,300 mm
2 最大床面掘削半径	12,840 mm	12,120 mm	11,790 mm	12,130 mm
最大作業半径	13,010 mm	12,300 mm	11,970 mm	12,300 mm
3 最大掘削高さ	14,180 mm	13,550 mm	13,340 mm	13,500 mm
4 最大ダンプ高さ	10,800 mm	10,170 mm	9,970 mm	10,120 mm
5 最小ダンプ高さ	3,960 mm	4,600 mm	5,120 mm	4,550 mm
6 2,440 mmのレベルボトムでの最大切削深さ	5,820 mm	5,100 mm	4,680 mm	5,150 mm
7 最大垂直掘削深さ	5,170 mm	4,500 mm	4,110 mm	4,550 mm
バケットタイプ	DB1460HD	DB1460HD	DB1460HD	DB1460HD
バケット容量	1.4 m ³	1.4 m ³	1.4 m ³	1.4 m ³
バケットチップの半径	1,692 mm	1,692 mm	1,692 mm	1,692 mm

寸法はバケットの選択により変わることがあります。

340F 油圧ショベルの仕様(高所解体仕様)

作業範囲

寸法はすべて概算値です。



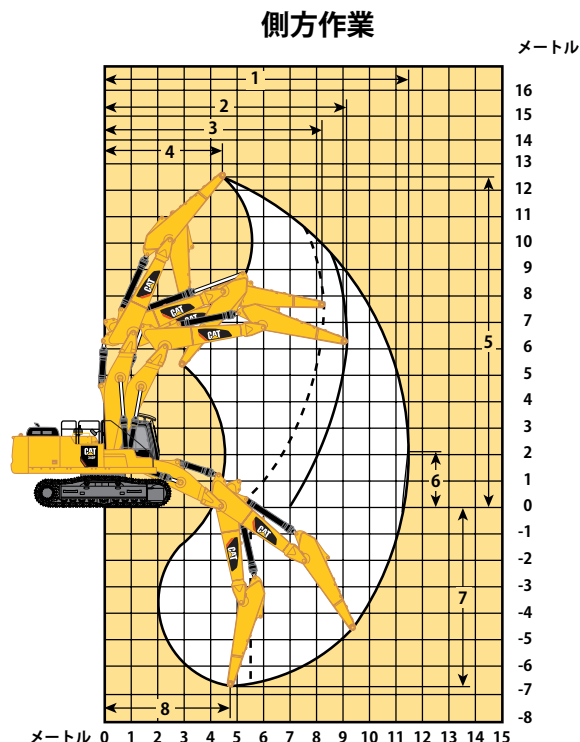
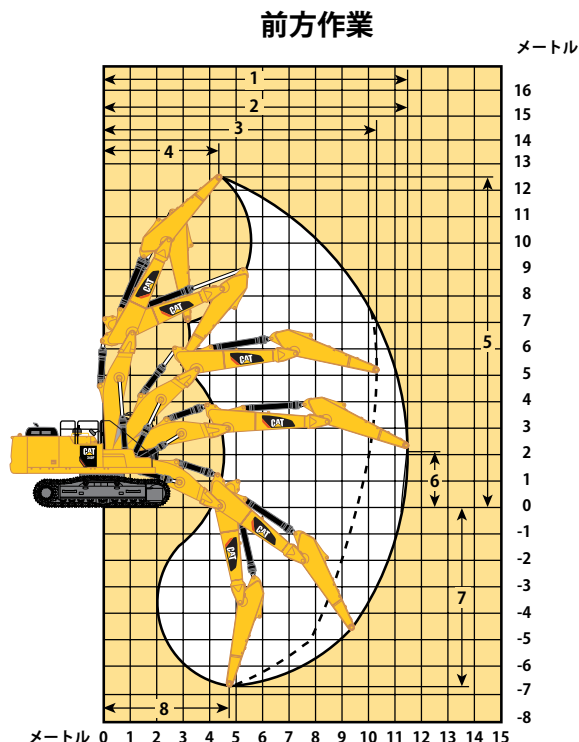
ブームオプション	掘削フロント用ブーム(ベント)			
アームオプション	R3.9DB	R3.2DB	R2.8DB	R3.2DB
足回りのオプション	油圧拡張式LC足回り			固定式LC足回り
1 最大掘削深さ	7,510 mm	6,810 mm	6,410 mm	6,870 mm
2 最大床面掘削半径	11,850 mm	11,150 mm	10,860 mm	11,160 mm
最大作業半径	12,030 mm	11,350 mm	11,060 mm	11,350 mm
3 最大掘削高さ	10,860 mm	10,470 mm	10,540 mm	10,420 mm
4 最大ダンプ高さ	7,740 mm	7,380 mm	7,390 mm	7,320 mm
5 最小ダンプ高さ	2,290 mm	2,990 mm	3,390 mm	2,940 mm
6 2,440 mmのレベルボトムでの最大切削深さ	7,380 mm	6,660 mm	6,250 mm	6,710 mm
7 最大垂直掘削深さ	6,730 mm	6,060 mm	5,680 mm	6,110 mm
バケットタイプ	DB1460HD	DB1460HD	DB1460HD	DB1460HD
バケット容量	1.4 m ³	1.4 m ³	1.4 m ³	1.4 m ³
バケットチップの半径	1,692 mm	1,692 mm	1,692 mm	1,692 mm

寸法はバケットの選択により変わることがあります。

340F 油圧ショベルの仕様(高所解体仕様)

作業範囲

寸法はすべて概算値です。



ブームオプション

2ピースブーム

アームオプション

R3.2DB

足回りのオプション

2ピースブーム 固定式LC足回り

前方作業

1 最大作業半径(アーム先端ピン)	11,481 mm
2 最大作業半径(アーム先端ピン[3.5tアタッチメント装備時])	11,475 mm
3 最大作業半径(アーム先端ピン[4.5tアタッチメント装備時])	10,317 mm
4 作業半径(最大作業高さ時・アーム先端ピン)	4,452 mm
5 最大作業高さ(アーム先端ピン)	12,529 mm
6 最大作業半径(アーム先端ピン)	2,036 mm
7 最大垂直掘削深さ(アーム先端ピン)	6,748 mm
8 作業半径(最大垂直掘削深さ時・アーム先端ピン)	4,758 mm

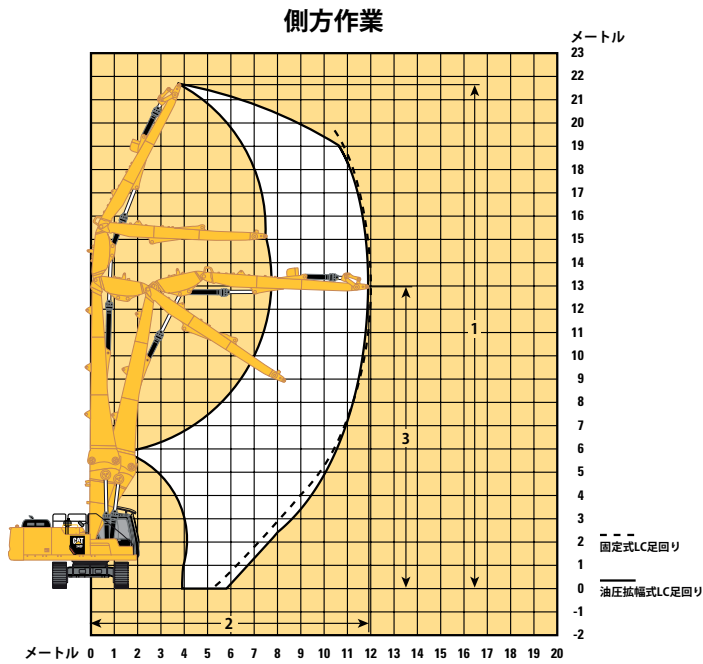
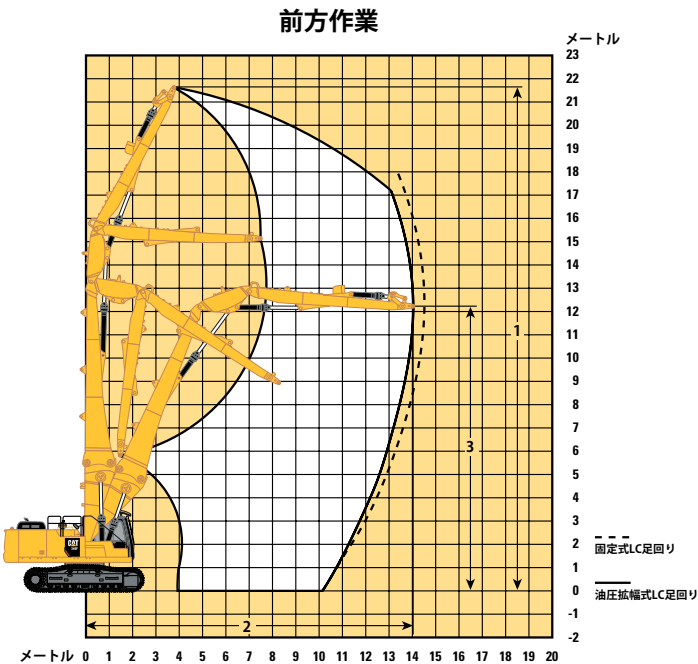
側方作業

1 最大作業半径(アーム先端ピン)	11,481 mm
2 最大作業半径(アーム先端ピン[3.5tアタッチメント装備時])	9,150 mm
3 最大作業半径(アーム先端ピン[4.5tアタッチメント装備時])	8,280 mm
4 作業半径(最大作業高さ時・アーム先端ピン)	4,452 mm
5 最大作業高さ(アーム先端ピン)	12,529 mm
6 最大作業半径(アーム先端ピン)	2,036 mm
7 最大垂直掘削深さ(アーム先端ピン)	6,748 mm
8 作業半径(最大垂直掘削深さ時・アーム先端ピン)	4,758 mm

340F 油圧ショベルの仕様(高所解体仕様)

作業範囲

寸法はすべて概算値です。



ブームオプション	超ロング解体フロント用ノーズブーム/フォアブーム	
アームオプション	超ロング解体フロント用アーム	
足回りのオプション	油圧拡幅式LC足回り	固定式LC足回り
前方作業		
1 最大作業高さ(アーム先端ピン)	21,700 mm	21,650 mm
2 最大作業半径(アーム先端ピン)	14,040 mm	14,450 mm
3 作業高さ(最大作業半径時・アーム先端ピン)	12,160 mm	11,940 mm
装着可能アタッチメント最大質量	3,100 kg	2,900 kg
側方作業		
1 最大作業高さ(アーム先端ピン)	21,700 mm	21,650 mm
2 最大作業半径(アーム先端ピン)	11,960 mm	11,970 mm
3 作業高さ(最大作業半径時・アーム先端ピン)	12,910 mm	12,890 mm
最大作業高さ(アーム先端ピン)	18,850 mm	18,860 mm
装着可能アタッチメント最大質量	3,100 kg	2,900 kg

340F 油圧ショベルの仕様(高所解体仕様)

運転質量および接地圧

ブーム	アーム	バケット	700 mm トリプルグローサシュー		600 mm HD トリプルグローサシュー		600 mm ダブルグローサシュー	
			kg	kPa	kg	kPa	kg	kPa
固定式LC足回り								
超ロング 解体フロン ト****	超ロング解体 フロント	—	44,300	70.8	44,600	83.0	44,700	83.0
掘削フロン ト**	HD R3.2DB	1.4 m³	43,700	70.0	44,000	81.9	44,100	81.9
油圧拡張式LC足回り								
超ロング解 体フロント*	超ロング解体 フロント	—	50,100	80.0	50,400	93.8	50,500	93.7
掘削フロント	HD R3.9DB	—	48,900	78.1	49,200	91.6	49,300	91.5
	HD R3.2DB***	—	48,900	78.1	49,300	91.7	49,400	91.7
	HD 2.8DB	—	48,700	77.8	49,100	91.4	49,200	91.3
2PBフロント								
	ES R3.2DB	—	40,500	64.7	—	—	—	—

*0.5 tクイックカプラ装着、ワークツール非装着時。

**掘削フロント対応のバケットは1,438 kg (HD 1.4 m³ DB)。

***バケット質量 (1,438 kg) を含む。

****ワークツールなし。

バケット掘削力及びアーム掘削力

ブームオプション	2ピースブーム	掘削フロント用ブーム (ストレート)	掘削フロント用ブーム (ベント)
アームオプション	HD R3.2DB	R3.2DB	R3.2DB
掘削バケット			
バケット掘削力 (ISO)	222 kN	222 kN	222 kN
アーム掘削力 (ISO)	169 kN	169 kN	169 kN

340F 油圧ショベルの仕様(高所解体仕様)

主要コンポーネント質量

	kg
足回り(トラックなし)	
固定式LC足回り	9,100
油圧拡幅式LC足回り(HVG)	14,300
上部構造(フロントリンケージを含まず)	10,900
カウンタウエイト	8,500
カウンタウエイト(2ピースブーム仕様)	7,000
ベースブームとUHDブームノーズ(ライン、ピン、ベースブームシリンダ、中間ブームシリンダを含む)	7,100
フォアブーム(超ロング解体フロント仕様)(ライン、アームシリンダを含む)	1,300
フォアブーム(2ピースブーム仕様)	3,000
スタブブームと掘削フロントブーム(ライン、ピン、スタブブームシリンダ、アームシリンダを含む)	6,600
超ロング解体フロント用アーム(ライン、ピン、バケットシリンダ、カプラを含む)	2,500
アーム(ライン、ピン、バケットシリンダを含む)	
HD R3.2アーム	2,200
HD R2.8アーム	1,900
HD R3.9アーム	2,100
HD R3.2アーム(2ピースブーム仕様)	2,200
トラックシュー	
700 mmトリプルグロース	4,400
600 mmトリプルグロースHD	4,700
600 mmダブルグロース	4,800
クラッシャ	
超ロング解体フロント仕様(固定式LC足回り)	2,900
超ロング解体フロント仕様(油圧拡幅式LC足回り)	3,100
2ピースブーム仕様用	4,500/3,500
バケット	
DB1460HD	1,400

ベース車両の数値は、オペレータの体重75 kg、燃料90 %充填時の質量、足回りに装備したセントラックガードを含めたものです。

340F 油圧ショベルの仕様(高所解体仕様)

ワークツール適合ガイド(超ロング解体フロント)*

ブームオプション	超ロング解体フロント用ブーム
アームオプション	超ロング解体フロント用アーム
足回りのオプション	固定式/油圧拡幅式LC足回り
マルチプロセッサ	MP318 MP324
解体/分別用グラップル	G320B G325B
スクラップおよび解体用シャー	S320B S325B

*組合せは油圧ショベルの仕様により異なります。適切なワークツールの組合せについては、Catディーラにお問い合わせください。

340F 油圧ショベルの仕様(高所解体仕様)

ワークツール適合ガイド(掘削フロント)*

ブームオプション		ベント	ストレート	ベント			ストレート		
アームオプション		R3.2	R3.2	R3.9	R3.2	R2.8	R3.9	R3.2	R2.8
足回りのオプション		固定式LC足回り		油圧拡幅式LC足回り					
油圧ブレーカ	H140Es								
	H160Es		**				**	**	**
マルチプロセッサ	MP30 CCジョー		#	**			**	**	**
	MP30 CRジョー		#	**			**	**	**
	MP30 PPジョー	^		**					
	MP30 PSジョー		#	*			**	**	**
	MP30 Sジョー		#	*			**	**	**
	MP30 TSジョー	^							
破砕機	P235			**					
解体/分別用グラップル	G325B-D/R								
	G330		**	**			**	**	**
スクラップおよび解体用シャー	S3050	**			**	*			
	S3070			#			#		

† 組合せは油圧ショベルの仕様により異なります。適切なワークツールの組合せについては、Catディーラにお問い合わせください。

* 適合

** 適合、ピンオンまたはCat PG

適合、ピンオンのみ

^ 前方作業はCat PG装備の場合のみ(ピンオンおよびCat PG適合)

注記: 解体/分別用グラップル: D – 解体用シェル、R – リサイクル用シェル

340F 油圧ショベルの仕様(高所解体仕様)

バケット仕様および互換性(掘削フロント)

	リン ケージ	幅 mm	容量 m³	質量 kg	充填率 %	固定式LC足回り		油圧拡幅式LC足回り					
						掘削フロント用ブーム							
						ベントポ ジション	ストレ ートポジ ション	ベント ポジション			ストレート ポジション		
								R3.2HD	R3.2HD	R2.8HD	R3.2HD	R3.9HD	R2.8HD
クイックカブラなし													
ヘビーデューティ(HD)	DB	1,460	1.4	1,350	100	●	⊖	●	●	●	●	●	●
最大荷重ピンオン(積載質量 + バケット)					kg	5,455	4,240	7,190	6,910	6,130	5,765	5,500	4,875

上記の負荷は油圧ショベル規格のEN474に準拠しており、フロントリンケージを地上ラインまで完全に伸ばしてバケットを縮めた状態で、油圧リフト能力の87%、またはチッピング容量(バケット転倒容量)の75%を超えないようになっています。

容量はISO 7451に準拠しています。

バケット質量は標準デューティチップ装着時のものです。

マテリアルの最大密度:

● 2,100 kg/m³

⊖ 1,500 kg/m³

Caterpillar社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar社の推奨事項や仕様に合わないワークツール(バケットを含む)を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。

340F 高所解体仕様標準装備品

標準装備品

標準装備品の内容は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

電気系統

- 80 Aオルタネータ
- サークットブレーカ
- バッテリ (標準)
- 回転灯後付対応

エンジン

- CAT C9.3 ACERTディーゼルエンジン
- 日本2014年規制 (Tier 4 Final) 排出ガス基準に適合
- 2,300 mの標高までエンジンの出力低下なく運転可能
- オートマチックエンジン回転数コントロール
- 電動プライミングポンプ
- 燃料ラインウォータセパレータ (満水センサ、インジケータ含む)
- ハイパワー、エコノミーおよびスタンダードパワーモード
- エアクリーナ
- ラジアルシールエアフィルタ
- サイドバイサイドクーリングパッケージ
- プライマリフィルタ (ウォータセパレータおよびウォータセパレータインジケータスイッチ付き)
- 寒冷地仕様 (-18 °C)
- 燃料フィルタ目詰まりセンサ
- 2×4ミクロンのメインフィルタと1×10ミクロンのプライマリフィルタ (燃料ライン)

油圧系統

- 旋回反転防止弁
- オートマチックスイングブレーキ
- 高性能作動油リターンフィルタ
- ブーム/アーム再生回路
- クイックカプラコントロール

フロントリンケージ

- 超ロング解体フロント用ノーズブーム (左/右側ライト付)
 - 超ロング解体フロント用フォアブーム (左/右側ライト付)
 - 超ロング解体フロント用アーム (7.1m)
- Cリンケージ
- シリンダバケット

キャブ

- 解体キャブ (P5A規格適合ガラス (フロントおよびスカイライト部))
- パラレルワイパおよびウォッシャ (フロントおよびスカイライト部)
- ミラー
- プレッシュライザ機能付キャブ
- スライド式上部ドアウィンドウ (左側キャブドア)
- 車内:
 - コートフック
 - ドリンクホルダ
 - 取扱説明書入れ
 - 室内灯
 - AM/FMラジオ取付けマウント (DINサイズ)
 - 12Vステレオスピーカ 2個
 - ランチボックスまたはツールボックスに適した収納棚
 - 12 V (10A) 電源ソケット2個
 - モジュレーションスイッチ付操作レバー (油圧アタッチメント操作)
 - エアコン、ヒータ、デフロスタ (温度調節機能付き)
- シート:
 - 調節式ハイバック、ヒータ/ベンチレータ機能付きシート (エアサスペンション式)
 - シートベルト (51 mm)
 - 高さ調整付きアームレスト
 - 高さ調整付きレバーコンソール
 - 全コントロール装置用ニュートラルレバー (ロックアウト機構)
 - 走行制御ペダル (取外し式ハンドレバー付き)
 - 2速走行
 - フロアマット (水洗い可)
- モニタ:
 - 時計
 - リアビューカメラ映像表示
 - カラーLCDディスプレイ (警告、フィルタ/油水分類交換、運転時間情報付き)
 - 言語ディスプレイ (フルグラフィック/フルカラーディスプレイ)
 - 車両の状態、エラーコードおよびツールモード設定情報
 - 始動時レベル点検 (エンジンオイル、エンジンクーラント、油圧オイル)
 - 警告、フィルタ/油水分類交換情報、運転時間情報
 - 瞬時燃費表示
- キャブフロントウィンド:
 - 固定式ワンピースフロントウィンド
- サンスクリーン

足回り/上部フレーム

- グリス封入式トラックローラ (GLT2、樹脂シール)
- ヘビーデューティトラックローラ
- けん引用アイ
- 強化型ボトムガード
- 強化型走行モータガード
- スイベルガード
- カウンタウエイト (超ロング解体フロント用: 8.45t、2ピースブーム用: 7.0t)

ライト

- 残光機能付キャブライトとブームライト (ハロゲン)
- 外部照明 (ストレージボックスに一体化)

安全およびセキュリティ

- Catワンキーセキュリティシステム
- ドアロック
- キャップロック (燃料および作動油タンク)
- ロック式外部ツールボックス/ストレージボックス
- ホーン
- エンジン非常停止スイッチ
- ミラー
- リアビューカメラとサイドビューカメラ

CAT CONNECT (CATコネクト) テクノロジー

- Product Link (プロダクトリンク)
- リアビューカメラ及びライトサイドカメラ

ガード

- FOGS (落下物保護システム) (オーバーヘッドガードおよびキャブフロントウィンドウガードを含む)

オプション装備品

オプション装備品の内容は異なる場合があります。詳細については、Catディーラにお問い合わせください。

エンジン

- エンジンオイル/作動油クイックドレン (QuickEvac™)

油圧系統

- アタッチメント高圧ライン(アーム用)
- アタッチメント中圧ライン(アーム用)
- クイックカップライン(アーム用)

フロントリンケージ

- 掘削フロント用ブーム(左/右側ライト付)
- R2.8DBアーム
- R3.2DBアーム
- R3.9DBアーム
- DBリンケージ
- 超ロング解体フロント置台
- 掘削フロント置台

シュー

- ダブルグローサシュー(600 mm)
- トリプルグローサHDシュー(600 mm)
- トリプルグローサシュー(700 mm)

電気系統

- 寒冷時始動パッケージ(240 V、-32 °C)

ガード

- 上部旋回体サイドラバーバンパ
- トラックガイディングガード:
 - フルレングストラックガード
 - センタートラックガード

Cat製品、ディーラのサービス、各業界向けソリューションの詳細については、
www.cat.comをご覧ください。

© 2017 Caterpillar
All rights reserved

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械はオプション装備品を含む場合があります。利用可能なオプションについては、Catディーラにお問い合わせください。

CAT, CATERPILLAR, SAFETY.CAT.COM、それらの各ロゴ、"Caterpillar Yellow"および"Power Edge"のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。

VisionLinkはTrimble Navigation Limitedの商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン未満の建設機械の運転には、事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の修了が必要です。労働安全衛生法に基づき、機体質量3トン以上の「車両系建設機械（整地、運搬、積込、掘削用および解体用）」の運転には、登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

AJHQ8070 (10-2017)
(翻訳版: 11-2017)
(Japan)

